

# 校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2021.06. 1

NO, 1 2



## ～～租税教室＜協力：和歌山税務署＞～～

6年生対象に租税教室が行われました。子どもたちにとって、税金といえば「消費税」が身近なもののように。しかし、その使われ方などについては、社会の授業で学んでいるものの、なかなかイメージがわからないものです。今回、和歌山税務署から職員さんが来てくれ、税とはなにか？税があるとき、ないとき、など、視覚教材やクイズを使って教えてく



れました。社会インフラは税があってこそ成立するもの、子どもたちはこの授業で税のイメージを持てたのではないのでしょうか。ちなみに、普通規模の学校の建築費は13億円とのこと。職員さんがその話をした後、イミテーションですが「1億円」を見せてくれました。1000万円の束が10個。「うお～」と子どもたちの声が上がりました。大き目のスーツケースに札束がびっしり。これが13個で学校1つ。すごいものです。そして、最後に、よりよい社会、住みやすい世の中にするために、みんなで協力して税を負担する、その仕組みが大切です、と教えてくれました。個が公を支え、公が個を守る、世の中の仕組みですね！社会の仕組み、政治などにも興味関心を持つ子どもになってほしいと思います。社会を作るのは私たち一人一人なのですから！

### <学校スポット紹介>

給食室東側の植え込みに、八幡台小学校創立20周年記念としてタイムカプセルが「2000年10月21日」に埋設されています。開封は「2030年5月25日」創立50周年記念日となっています。あと9年ですね。この行事に関わった記憶をお持ちの保護者の方もいるかもしれませんね。大切に受け継いでいきたいと思います。

